

エイトキー・ジャパンは、インドネシアのジャカルタを本拠とする総合製紙企業PPグループの日本における販売会社です。1997年の設立以来、20年以上にわたる日本市場のお客様のニーズにお応えするため、印刷、情報用紙、板紙、コピー用紙、文具類などの分野で、多様な紙および板紙製品を提供しています。



「自然林伐採ゼロ」を宣言 FCP4大原則の順守推進

APPジャパン 代表取締役会長 タン・ウイ・シアン

「プロトに、新しい地球の環境と社会のあり方を提案する」とも、その再構築を自覚するために設立された。そのような状況の中、APPでは、2013年2月に自然林伐採ゼロを宣言する新たな「森林保護方針」(Forest Conservation Policy: FCP)を公表して以降、この間4年をわたってFCP4大原則の順守(サプライチェーン内の自然林伐採の中止/廃止)の最善の努力の実施/地域コミュニティとの協力/持続可能な原料調達を推進しています。このたびのJEEへの入会により、日本とアジアの架け橋となり、人地環境に配慮した地球環境保護を進めるグローバル企業の日本法人として、JEEの使命に貢献するべく、努めてまいります。



一般社団法人日本エシカル推進協議会設立記念シンポジウム 平成29年度定時総会・発足記念シンポジウム



UdとEcoの融合による 持続可能な共創社会実現へ

イトーキ 平井 嘉朗 代表取締役社長

イトーキは、1980年に大阪で伊藤喜商店として創業して以来、常に時代の先端を切り拓きながら「環境・空間・場づくり」を通じて、社会に新しい価値をお届けするべく成長してきました。当社では「Ud(ユド)とEco(エコ)の融合による持続可能な共創社会の実現を目指し、Ud&Eco strategy(ユド&エコ戦略)をコアコンセプトとして掲げ、事業活動を展開してまいりました。さらにもっと生き生きとした社会の実現に向けて、今年新たに「明日の「働く」をデザインする」というコンセプトを発表しました。全体的にクホラーの集約化がある。また「働く」をデザインする上で、人と社会を豊かにしていくことを目指しています。



エシカル行動の提唱へ 社内に「推進室」設置

リーテム 中島 彰良 代表取締役

リーテムは、1999年(明治32年)に茨城県水戸市に創業し、100年以上にわたる、資源リサイクルに取り組んでまいりました。地球から取り出した金属資源を繰り返し使うことが当たり前の社会の実現のために、国内外の企業や行政機関、地域社会との関わりを大切にして、地域の資源循環とエコマネジメンツの仕組みの構築を目指してまいりました。主な活動には、使用済みとなったOA機器類やさまざまな小型家電などの金属等の再資源化とともに、民間企業や自治体の皆さまへのより効果的で、高いリサイクルに受け入れられています。

一般社団法人 日本エシカル推進協議会設立に寄せて

12年、消費者教育推進法が作られた。消費者市民社会の理念を取り入れていくことが最大の特徴で、エシカル消費とほぼ重なる。被害者としての申告や事業者との対話など、消費者行動の要素も入り、その全

消費者教育を全国に展開

12年、消費者教育推進法が作られた。消費者市民社会の理念を取り入れていくことが最大の特徴で、エシカル消費とほぼ重なる。被害者としての申告や事業者との対話など、消費者行動の要素も入り、その全

畜産動物の福祉の改善を

アニマルウェルフェア(動物の福祉)は、国連をはじめとした多くの国際機関が推進しており、ESG投資の指標の一つにもなっている。欧米では、消費者自身も、ラベルで動物の飼育法を知りながら消費行動ができる社会に変わっていく

倫理的貿易の仕組み作りを

フェアトレードは広く知られているように、公正な国際貿易を目指し、途上国の零細生産者の権利を保護し、開発支援などを行うこと。倫理的貿易(エシカル・トレード)に明確な定義はないが、経済効率や利潤の追求だけでなく、社会や環境に配慮した貿易を行うこと。フェアトレードは、社会的責任を重視した取り組みだ。

消費者教育を全国に展開

12年、消費者教育推進法が作られた。消費者市民社会の理念を取り入れていくことが最大の特徴で、エシカル消費とほぼ重なる。被害者としての申告や事業者との対話など、消費者行動の要素も入り、その全

畜産動物の福祉の改善を

アニマルウェルフェア(動物の福祉)は、国連をはじめとした多くの国際機関が推進しており、ESG投資の指標の一つにもなっている。欧米では、消費者自身も、ラベルで動物の飼育法を知りながら消費行動ができる社会に変わっていく

エシカル Ethical 日本

ethical.jp.com

本サイトは、環境新聞社が、日本エシカル推進協議会の協力のもと運営する「エシカル」のポータルサイトです。環境や社会に配慮したビジネス・ライフスタイルのトレンドを紹介します。

<http://ethical.jp.com>

株式会社第一工芸社

代表取締役社長 近藤 久夫

〒100-0004 東京都港区新橋六丁目21-4
電話 (03)3433-7771
FAX (03)3577-5657

<http://www.d1-kougei.co.jp/>

日本環境ビジネス推進機構

理事長 神谷 光徳

〒158-0097 東京都世田谷区用賀二丁目9-24
電話 (03)5797-2588
FAX (03)3771-8888

<http://www.jaeb.jp/index.html>

日本環境協会

エコマーク事務局

〒100-0001 東京都中央区日本橋馬喰町1丁目16
電話 (03)5643-1655
FAX (03)5643-1657

<https://www.ecomark.jp/>

相手の気持ち 人 = エシカル

資源循環の総合マネジメントカンパニー 株式会社 リーテム

本社 〒101-0021 東京都千代田区外神田3-6-10
<https://www.re-tem.com/>

ITOKI

明日の「働く」を、デザインする。
We Design Tomorrow. We Design WORK-Style.

株式会社イトーキ 東京都中央区入船3-2-10 〒104-0042 お客様相談センター ☎ 0120-164177 URL <http://www.itoki.jp/>